

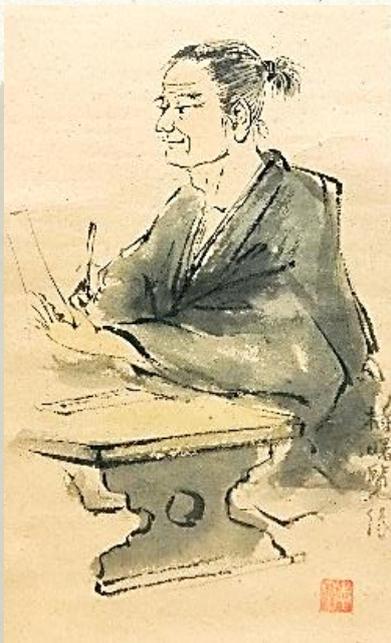
企画展



描かれた

あけみ

曙覧の姿



令和5年

5月25日(木)~9月3日(日)

休館日:月曜日(祝日の場合は翌平日休館)

開館時間 午前9時~午後5時15分
(入館は午後4時45分まで)

観覧料 100円
中学生以下、70歳以上、障がい者手帳をお持ちの方は無料
家庭の日(毎月第3日曜日)は無料です

主催 福井市、(公財)歴史のみえるまちづくり協会

福井市橘曙覧記念文学館

Fukui City Akemi Tachibana Literature Memorial Museum

橘曙覧肖像画(右より)
川崎千虎筆(『橘曙覧遺稿 志濃夫廼舎歌集』掲載)
越智通兄筆(当館蔵)
志田弥広筆(個人蔵)
菱川師福筆(福井市立郷土歴史博物館蔵)

描かれた曙覧の姿

幕末の福井にて歌人、国学者として知られた橘曙覧(1812~68)には、写真が残されていません。そのため、曙覧の姿を一番正確に伝えているとされるのは、越智通兄(河野菱渚)によって生前に描かれた一枚の肖像画のみです。



没後、曙覧の業績や作品が評価されるにしたがい、さまざまな絵が描かれてきました。記憶をもとに描かれた姿、真の姿を描き出しているように感じる作品、いかつい風貌やかわいらしいタッチのイラストなど、バリエーションに富んでいます。本展では、現代までに描かれた曙覧の絵画、イラストなどを集めてご紹介します。

あわせて曙覧の子供たちの写真や、似ていると伝えられる子孫の方の写真なども展示します。

展示資料を通し、曙覧の真の姿に迫ることになれば幸いです。

※会期中、資料保存のため一部展示替えを行います。

展示解説&曙覧さんトーク

6月11日(日)、7月8日(土)、8月13日(日)
午後2時~(30分程度) ※要観覧券

展示内容の解説を行います。

あわせて曙覧さんについて疑問や質問がありましたら、何でもお答えします。お気軽にご参加ください。

越智通兄筆

橘曙覧肖像画(当館蔵)

通常は複製画展示ですが、5月25日~6月25日までには原本を展示します。



※感染症拡大防止のため日程が変更になる場合があります。最新の情報は、お電話またはホームページ等でご確認ください。

【交通のご案内】

〔JR西日本〕福井駅より車(タクシー)で5分

〔コミュニティバスすまいる〕福井駅西口のりば 照手・足羽方面ゆき
「愛宕坂」下車 徒歩1分

〔京福バス〕福井駅西口のりば 運動公園線(道守高校先回り)
または清水グリーンライン「久保町」下車 徒歩2分

〔自動車〕北陸自動車道福井I.Cより 約15分

福井市橘曙覧記念文学館

